

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公表番号】特表2009-545815(P2009-545815A)

【公表日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2009-051

【出願番号】特願2009-522817(P2009-522817)

【国際特許分類】

G 06 F 12/00 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 12/00 5 3 3 J

G 06 F 13/00 5 6 0 A

G 06 F 17/30 1 1 0 C

G 06 F 17/30 2 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

リアルーシンプルシンジケーション(RSS)形式を介してウェブシンジケーションチャネルをアップデートする方法であって、

前記ウェブシンジケーションチャネルを介して、ウェブシンジケーション項目のウェブサブスクリプションに基づき、該ウェブシンジケーション項目をコンピューティング装置から第1ユーザへ送信するステップと、

ここで、前記ウェブシンジケーション項目は、オリジナルアップデートメタデータを伴ったウェブ同期メタデータを含み、該ウェブ同期メタデータは、前記ウェブシンジケーション項目の第1バージョンに該ウェブシンジケーション項目をアップデートするときに変更のために前記第1ユーザへ提供され、

前記ウェブシンジケーションチャネルを介して、ウェブシンジケーション項目のウェブサブスクリプションに基づき、該ウェブシンジケーション項目をコンピューティング装置から第2ユーザへ送信するステップと、

ここで、前記ウェブシンジケーション項目は、オリジナルアップデートメタデータを伴ったウェブ同期メタデータを含み、該ウェブ同期メタデータは、前記ウェブシンジケーション項目の第2バージョンに該ウェブシンジケーション項目をアップデートするときに変更のために前記第2ユーザへ提供され、

前記コンピューティング装置において、前記第1ユーザから前記ウェブシンジケーション項目の第1バージョンと前記第2ユーザから前記ウェブシンジケーション項目の第2バージョンとを受信するステップと、

ここで、前記コンピューティング装置は、当該方法を実行するプロセッサを有し、前記ウェブシンジケーション項目の第1バージョンは、該ウェブシンジケーション項目に第1アップデートを示し、前記ウェブシンジケーション項目の第2バージョンは、該ウェブシンジケーション項目に第2アップデートを示し、該第1バージョンは該第2バ

ージョンとは異なり、該第1バージョンは該第2バージョンが受信されたときと同じ時刻で受信され、前記ウェブシンジケーションチャネルは、RSSシンジケーションチャネルであり、前記ウェブシンジケーション項目は、RSSシンジケーション項目であり、

前記ウェブシンジケーションチャネルに関する同期サマリが前記コンピューティング装置に現れているか否かを決定するステップと、

ここで、前記ウェブシンジケーションチャネルに関する同期サマリは、RSS同期サマリであり、前記ウェブシンジケーション項目に関連した同期情報を記述し、

もし、前記同期サマリが現れていないときは、前記ウェブシンジケーションチャネルに関する同期サマリを定義し、該定義された同期サマリは前記ウェブシンジケーション項目に関連した情報を記述し、該定義された同期サマリは、少なくとも、ウェブシンジケーション項目番号と、該ウェブシンジケーション項目を最終アップデートしたユーザの識別子とを含み、前記アップデートメタデータは、前記少なくとも、アップデートのユーザと該アップデートが記録されたときを示す時間値との情報を有し、

もし、前記同期サマリが現れたときは、前記ウェブシンジケーションチャネルに関する同期サマリを識別し、

前記第1ユーザからの前記第1バージョンと前記第2ユーザからの前記ウェブシンジケーション項目の前記第2バージョンとに関連した前記ウェブ同期メタデータを、前記同期サマリに記録されるように1つにアグリゲートさせるステップと、

前記示された第1アップデートと前記示された第2アップデートの関数として同期サマリ内に、前記バージョンの前記アグリゲートされたウェブ同期メタデータの順次を決定するステップと、

前記1つ又はそれ以上のアグリゲートされたバージョンがユーザに提供されるように、前記決定された順序に従って前記同期サマリをアップデートするステップとを具えたことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記決定するステップは、前記ウェブシンジケーション項目の前記第1バージョンおよび前記第2バージョンに関連した同期メタデータを解析するステップをさらに具え、該同期メタデータは、前記ウェブシンジケーション項目のバージョンに対応する仮想クロック値を含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記解析するステップは、前記シンジケーションサマリの前記1つ又はそれ以上のアグリゲートされたバージョンの順序を決定するために、前記ウェブシンジケーション項目の各バージョンの前記仮想クロック値のそれぞれを比較するステップを具えたことを特徴とする請求項2記載の方法。

【請求項4】

前記ウェブシンジケーション項目の前記第1バージョンと前記第2バージョンとの間の衝突を検出するステップをさらに具え、前記衝突は、前記ウェブシンジケーション項目のバージョンが、前記第1バージョン、前記第2バージョン、第1仮想クロック値、第2仮想クロック値、前記ウェブシンジケーション項目を最終アップデートするユーザの関数として異なることを示すことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項5】

前記アップデートするステップは、前記衝突がない場合、前記ウェブシンジケーションサマリ内で、前記第1バージョンの前記ウェブ同期メタデータを、前記第2バージョンの前記ウェブ同期メタデータとマージするステップを具えたことを特徴とする請求項4記載の方法。

【請求項6】

前記ユーザによって実行された衝突解決の結果を該ユーザに提供するステップをさらに具えたことを特徴とする請求項4記載の方法。

【請求項7】

前記アップデートメタデータを入力するために、前記ユーザにユーザインターフェース

(U.I.)を提供するステップをさらに具えたことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項8】

リアリーシンプルシンジケーション(RSS)形式を介してウェブシンジケーションサブスクリプションに基づいて送信されるウェブシンジケーション項目を同期化するシステムであって、

前記ウェブシンジケーションサブスクリプションに関するウェブシンジケーションサマリと、前記ウェブシンジケーション項目の1つ又はそれ以上のバージョンに関するウェブ同期メタデータとを記録するデータストアと、

ここで、前記ウェブシンジケーションサブスクリプションは、RSSシンジケーションサブスクリプションであり、前記ウェブシンジケーション項目は、RSSシンジケーション項目であり、ウェブシンジケーションチャネルに関する前記同期サマリは、RSS同期サマリであり、前記ウェブシンジケーション項目に関連した同期情報を記述し、前記ウェブシンジケーション項目は、テキストファイル、画像ファイル、マルチメディアファイルの少なくとも1を含み、

前記ウェブシンジケーションチャネルを介して、前記ウェブシンジケーション項目のウェブサブスクリプションに基づき、該ウェブシンジケーション項目をコンピューティング装置から1つ又はそれ以上のユーザへ送信する、コンピュータ実行可能命令を実行するよう構成されたプロセッサと、

ここで、前記ウェブシンジケーション項目は、オリジナルアップデートメタデータを伴ったウェブ同期メタデータを含み、

前記ウェブシンジケーション項目の1つの又はそれ以上のバージョンに該ウェブシンジケーション項目をアップデートするときに変更のために前記ユーザへ前記ウェブ同期メタデータを提供する手段と、

前記ウェブシンジケーション項目に関連した情報を含むために前記ウェブシンジケーションサブスクリプションに関する同期サマリを定義する手段と、

ここで、該定義された同期サマリは、少なくとも、ウェブシンジケーション項目番号と、該ウェブシンジケーション項目を最終アップデートしたユーザの識別子とを含み、前記ウェブ同期メタデータは、前記少なくとも、アップデートのユーザと該アップデートが記録されたときを示す時間値との情報を有し、

前記ウェブ同期サマリに、前記ユーザからの前記ウェブシンジケーション項目の1つ又はそれ以上のバージョンのウェブ同期メタデータを1つにアグリゲートさせる手段と、

ここで、前記ウェブシンジケーション項目の1つ又はそれ以上のバージョンは、それぞれの時間領域で前記ユーザによって1つ又はそれ以上のアップデートを示し、

前記示された第1アップデートと前記示された第2アップデートと前記それぞれの時間領域との関数として同期サマリ内に、前記バージョンの前記1つ又はそれ以上のアグリゲートされたウェブ同期メタデータの順次を決定する手段と、

前記1つ又はそれ以上のアグリゲートされたバージョンが前記ユーザに提供されるように、前記決定された順序に従って前記ウェブ同期サマリをアップデートする手段とを具えたことを特徴とするシステム。

【請求項9】

前記1つ又はそれ以上のアグリゲートされたバージョンを、前記決定された順序で前記ユーザに提供するユーザインターフェース(U.I.)をさらに具えたことを特徴とする請求項8記載のシステム。

【請求項10】

前記ウェブシンジケーション項目のバージョンのそれぞれは、前記ユーザによる前記ウェブシンジケーション項目に対するアップデートの履歴を記述するウェブ同期メタデータを含むことを特徴とする請求項8記載のシステム。

【請求項11】

前記ウェブ同期メタデータは、前記ウェブシンジケーション項目を最後にアップデートするユーザを識別するメタデータ、および前記最終アップデートが実行されるときの期間

を記述するメタデータを含むことを特徴とする請求項 8 記載のシステム。

【請求項 1 2】

前記プロセッサは、前記ウェブシンジケーションサマリ内で、前記 1 つ又はそれ以上のバージョンの前記ウェブ同期メタデータを、前記ウェブシンジケーション項目とマージするステップを具えたことを特徴とする請求項 8 記載のシステム。

【請求項 1 3】

前記ユーザインターフェース(U I)は、前記アップデートメタデータを入力するために、前記ユーザにエントリフォームを提供するステップをさらに具えたことを特徴とする請求項 9 記載のシステム。